

年間教授計画 2025年度（4月～2月）

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
画像編集技術Ⅰ	クラス: 1 年 M 組 学科: デザイン コース: 全コース	石橋	Photoshopよくばり入門	2 時間/週	60 時間

授業概要	adobe Photoshopを使用します。主に写真画像を使って画像のデジタル処理について学んでいきます。
最終到達目標	「デジタル画像とは何か？」を理解し、画像処理技術の基本知識を身につける。

月	週	単元	内容および授業方法
前期 (4月～9月)	1	導入	基本1
	2	Photoshopについて (複数の小テストあり)	まずは基本的な以下の説明を行い、小テストで理解度を確認します
	3		・カラー設定
			・サイズと解像度
			・選択範囲の作成
			・ツールの説明
	4	課題1	基本2(課題1を通して以下の内容を学ぶ)
	5	写真画像の扱い1	・カラーモード
	6	・補正1	・レイヤー構造
		・画像合成1	・チャンネル
	7	(複数の小テストあり)	・マスク処理
			・保存形式
	8	課題2	描画ツールについて(課題2を通して以下の内容を学ぶ)
	9	写真画像の扱い2	・ブラシツール説明
	10	・補正2	※サイズ、ボケ、不透明度などの変更
		・画像合成2	※シェイプ、散布などの調整
	11	(複数の小テストあり)	
	12	課題3	変形ツールについて(課題3を通して以下の内容を学ぶ)
		変形のバリエーション	・変形の応用・・・遠近法、ワープなど
	13	(複数の小テストあり)	
	14	課題4	パッチ処理について(課題4を通して以下の内容を学ぶ)
		パッチ処理	課題4を通して以下の内容を学びます
	15	(複数の小テストあり)	・パッチ処理(自動処理)とはなにか？
			・アクションについて
			・パッチについて

後期 (10月～2月)	1		
	2	応用課題	応用(教科書の練習課題を使う)
	3	教科書の練習データを使って・・・ (オリジナル作品としての提出あり)	同じ内容をシチュエーションを変えて繰り返すことによって、より理解を深める 例1)「ポストカード制作」の課題があるとして、テーマを変えながら繰り返す。 例2)「画像補正」の課題があるとして、使用画像を変えて繰り返す。
	4		
	5		補足: この単元の練習課題はたくさんありますが、ひとつひとつ丁寧に学んでいきましょう。
	6		重要: ここで作成した課題のいくつかはポートフォリオに掲載できる完成度の高め提出すること。
	7		
	8		
	9		
	10		
	11		
	12		
	13		
	14		以上
	15		注1: 各年毎に進行スピードに違いがあるため、上記の内容に変更や追加が生じる事があります。 注2: すべての提出物に関して心がける大切な事・・・期限を守る事

成績 評価 方法	項目 ※1		授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	そ の 他 ()
	割合	前期	0%	50%	30%	10%	10%	0%
		後期	0%	50%	30%	10%	10%	0%

備考 ※2	小テストがたくさん行われるので、できるだけ授業には出席して下さい。
-------	-----------------------------------

※1 授業内試験: 期間内の総まとめの試験／小テスト: 単元ごとのテスト等／課題内容: 課題提出および課題の出来具合
その他: () に具体的内容を記載。(例) 外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。